

生徒指導栄養

～ 生徒指導を進めるための栄養源に ～



#62【言葉の力を磨く】

令和8年4月28日（火）、呉地区小・中・義務教育学校及び高等学校生徒指導研究推進協議会総会において、日本ペップトーク普及協会代表理事の岩崎由純さんが「言葉が拓く子どもの未来」という演題で講演されました。

「ペップトーク」とは、「短くて、分かりやすく、肯定的な言葉を使い、人の魂を揺さぶり、その気にさせるトーク！」と定義されています。例えば、「負けるな」ではなく、「勝ちましょう」でもなく、「勝つことだけ考えて行きましょう」という言葉です。これは、2023年のWBC決勝直前に円陣を組んだ際、大谷翔平選手が、他の選手に向けた声出しの一部です。講演された岩崎さんは、このような例を紹介しながら、「指導者は言葉の力を磨くことが大切」と語られました。



次の例を参考に、前向きな声掛けをしてみましょう。

これまでの言葉	→	ペップトーク
ドンマイ	→	ナイストライ
遅刻しないで	→	時間を守れる人に
緊張しないで	→	いつも通りの力を出そう
あきらめるな	→	最後の1秒まで挑戦しよう
悪口を言わない	→	相手を大切にすることを言おう

令和8年5月19日（火）

呉市教育委員会 学校安全課 生徒指導グループ

